

酒田の観光PR手提げ袋 酒田西高生が製作し販売

酒田西高校芸術コースの3年生6人が(株)小松写真印刷と共同で、酒田市の観光資源をデザイン化した観光PR手提げ袋を製作した。同市が県内外での各種PR活動に使い、山居倉庫の同市観光物産館酒田夢の倶楽部で308円で売っている。

手提げ袋はマットPP加工の紙製で縦35センチ横23センチ奥行き11センチ。四合瓶2本が入る。表と裏には国史跡・山居倉庫や県指定有形文化財・日和山公園木造六角灯台をはじめ、酒田のラーメンや庄内砂丘メロン、スルメイカ、酒田舞娘など10種類の絵をちりばめた。

阿藪奈央さん、齋藤理子さん、齋藤千賀さん、齋藤

野乃華さん、佐藤夏音さん、土田来騎さんが、美術Ⅲの授業で庄内の特産物や自然のデザインに取り組んでいる際、小松写真印刷から手提げ袋を一緒に作らないかとの提案があった。同社社員の助言を受けながら、昨年6～7月に絵柄の原画を描き、同社で整えてもらい、今月1日に完成した。土田さんは「授業を通して改めて酒田の良さを知ることができた」と話した。



完成した袋を持つ生徒たち